



校訓『和敬』 「礼節や和を尊び、人との関わりを大切にする心豊かな生徒」

県中体連陸上競技大会（7月2～4日）

県中体連陸上競技大会に、本校陸上部から22名の生徒が出場しました。それぞれに自己ベストを目指して全力で競技に臨み、男子共通110mHで優勝するなど植田中の名前を県内に知らしめってくれました。東北大会出場を決めた生徒は、8月5日から福島市で行われる東北中学校陸上競技大会に出場することになります。更にレベルアップして、植田中・福島県の代表として頑張ってほしいと思います。

【大会入賞者】

【男子共通110mH決勝】第1位 小田 航大 東北大会出場
 【女子2年100m決勝】第3位 澤田 陽花 東北大会出場
 【男子共通800m決勝】第4位 堀岡 亮太 東北大会出場
 【男子共通棒高跳決勝】第6位 横須賀大悟
 【男子共通四種競技最終結果】第8位 小堀蓮之介
 【男子1・2年4×100mリレー】第8位
 佐藤優雅 桑名大翔 平子壯太 小松慧斗



朝のあいさつ運動（7月7日）

PTA活動の一環として、朝のあいさつ運動に保護者の皆様にも参加していただきました。生徒、教職員に加えて多くの保護者の皆様にご協力いただき、登校してくる生徒のあいさつの声も普段より大きかったように感じます。あいさつ運動を行っていた代表生徒たちもPTAの協力を心強く感じていたようです。ご協力ありがとうございました。



学力向上週間（7月7～11日）

7月7日から一週間を「第1回学力向上週間」として朝の10分間で全校一斉に国語の問題演習に取り組みました。どのクラスも集中して取り組んでいました。この取組を通して学習習慣の定着や学ぶ意欲につながることを期待しています。



授業をより良くするためのアンケート（7月9日）

生徒に、1学期間の先生方の授業を振り返ってもらい「授業をより良くするためのアンケート」を行いました。教員間で授業を見合いながら授業力向上に向けた研修を行っていますが、生徒目線での意見を取り入れ、授業を生徒にとってより良いものにしていくこうという取組です。今回のアンケート結果を参考にしながら、今後とも生徒の学力向上につながるより良い授業を目指して参ります。



命の大切さを学ぶ授業（7月10日）

警察署の協力で、「命の大切さを学ぶ授業」を開催し、子どもの頃に犯罪により両親を亡くすという辛い経験をされた犯罪被害者の方のお話を聞く講演を行いました。この講演を通して、子どもたちは、「被害者の心の痛み」「命の重み」「かけがえのない家族」「社会のルールを守ることの大切さ」などいろいろなことを考えたと思います。今回の貴重な機会をこれから的生活や行動に活かしてほしいと思います。



学びの習慣づくり事業開校式（7月11日）

学びの習慣づくり学習会に40名の生徒が希望し、開校式後に放課後の学習会がスタートしました。今年度は、水・金曜日に学習会を設定し、部活動に所属している1、2年生も部活動のない日（休養日）に参加することができます。学びの習慣づくりを学習の計画に入れて、自己マネジメント力を高めて将来の選択肢を広げてほしいと思います。



いわき南地区中学生弁論大会 祝 入賞！（7月12日）

いわき南地区中学生弁論大会が泉公民館で行われ、本校からは小宅詩奈さんが「小さな一歩」というタイトルで堂々と発表しました。これまで練習してきた成果を発揮し、「いわき南地区協力雇用主会会長賞」を受賞しました。多くの観客の前で堂々と自分の主張を表情豊かに訴えていました。

